伊丹市立天王寺川中学校 1 年生学年通信

令和2年

6月1日発行

NO, 4

学年目標 一念通天

~夢を抱き、ともに向上をめざす~

1年生のみなさん、長い臨時休校期間を終え、本日ようやく再会することができました。私たち 教員もみなさんとの再会を心待ちにしていました。

さて、中学校生活のスタートは例年にない特別な形となり、現在もストレスに満ちた日々を過ご しています。外出や行動が制限され、先行き不透明な毎日を過ごしているのは、大人も子どもも、 お年を召した方々もみんな同じです。まさに現在、世界中の人々が大きな危機に直面しているので す。

しかし、そのような中でも"中学1年生"という期間はこの1年間だけのことです。生徒にとっ て、貴重な1年間であることは間違いありません。みなさんが後に「空白の1年だった」と思うこ とがないように、私たち教員は、全力でみなさんの不安を取り除き、安心して学習できる環境を整 え、充実した学校生活を送れるよう、最大限努力することを約束します。

それでは「一念通天」に込めた願いを以下に示します。

中学生になって最初に心得てほしいこと。それは「中学生という自覚を持つこと」です。4月1 日を境にみなさんは突然「中学生」として扱われます。内面(こころの中)にまだ自覚が生まれて いないかもしれませんが、周囲は関係なく中学生として扱います。小学校時代よりも、個人とし て、集団の一員として、求められる姿や行動が増えます。したがって、今まで注意されなかったこ とや、「そんな些細(ささい)な事で」と感じる事もあるかもしれません。指導を受けるということ は、(理由にもよりますが)自分の行いを完全に否定されることではなく、自分の言動を振り返る 「気づき」を与えられることです。自分の成長の糧(かて)としてください。

また仲間づくり・居場所づくりも大切なことです。仲間の存在はとても大きく、心強いもので す。(今はまだ「3密」を避けなければならないのですが)入学して新しく知り合った生徒と交流し ていきましょう。同じ小学校の人でも、改めて接してみると、また違った一面が見えてきます。人 は性格、容姿、育ってきた環境等が違うので「違いがあって当たり前」です。お互いの違いを認め あい、お互いを高め合う学年にしていきましょう。

最後に、意識してほしいことは中学校卒業後の「進路」です。おそらくみんな、それぞれの道へ と進みます。将来のために自分の得意分野を持ちましょう。好きなことに没頭して取り組んでほし いと思います。時にはうまくいかない事もあるかもしれませんが、夢の実現に向けて、粘り強く努 力を続ける事が大切です。たとえ小さな1歩でも「確実な前進」です。先生たちは、小さな前進を 評価し、さらなる向上を求めて全力で応援します。

行動目標



- ・ 素直で謙虚な心を持ち、学習や部活動等に粘り強く取り組みましょう
- ・ 自分を大切にし、他者を思いやることができる人になりましょう
- 時間、約束ごとを守り、けじめある学校生活を送りましょう。
- さわやかで、元気なあいさつができる人になりましょう。

合い言葉



- ・3 つの「ち」(いのち・きもち・ともだち) を大切にしよう。
 - 命 … 自他の生命を大切にする

気持ち… 向上心、あきらめない心、周囲への心配り、感謝の気持ち

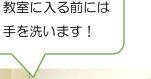
友だち… 望ましい人間関係をつくること、いじめを許さない心、思いやる心

本日1校時に配布したオリエンテーション冊子には、学校生活の様々なことが紹介されて います。それぞれ自宅でもしっかり読みましょう。6月8日には一度回収しますので、忘れ ずに持ってきて下さい。

天中スナップ 5月27日登校日の様子 久しぶりの学校、6月からの授業に向けて心構えはできたかな?



校門を入ったら健康 観察表をチェックし てもらいます。





教室は番号順に座ると、前後左 右一席あきます。しばらくはク

ラスメイトともソーシャルディ スタンスを保って接しよう!